

2021年度 授業シラバス

FC TOKYO

授業名	放送業界基礎知識				開講区分	前期	後期	通年
学科・専攻	総合芸能科				昼間一部			
必修選択	必修	年次	1	担当講師	西先生			
授業形態	実習	総時間	60	講師略歴 2000年、大学卒業後に番組制作会社に就職しキャリアスタート。3年間、TBS「王様のブランチ」などの番組制作に携わる。2004年、日テレ「天才！志村どうぶつ園」にて放送作家に転向。現在はTBS「はやドキ！」CX「ノンストップ！」EX「musicるTV」MX「バラいろダンディ」AbemaTV「なににー」など担当。				
【授業の学習内容】 番組制作のイロハを学びます。企画立案にはじまり、情報のリサーチ、ロケ(撮影)、編集、MA(音付け・ナレーション)、スタジオ収録など、番組が実際に放送されるまでの過程は多岐に渡ります。この過程の最初から最後まで一貫して携わるのが、ディレクターをはじめとする制作スタッフです。(※リサーチを専門とするリサーチャー、企画発案や台本作成を本業とする放送作家、撮影専門の技術スタッフ、編集のプロフェッショナルである編集マンなど、各々の専門家を目指す道もあります)1年を通して、番組づくり全般を学びます。								
【前期:到達目標】 番組制作の流れを理解し、自分たちでひとつの作品を仕上げる。					【後期:到達目標】 様々なジャンルの番組制作にチャレンジし、自分たちでひとつの作品を仕上げる。			

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
1	オリエンテーション (挨拶、授業の方針、業界の仕事紹介、番組のジャンル)			1	番組制作実践①(Vごとに制作チーム分け、内容打ち合わせ)		
2	番組制作の流れ(会社紹介、各スタッフの役割など)			2	番組制作実践②(ロケ内容プレゼン、方向性決定)		
3	撮影してみよう (デジの使い方、撮影の基本、台本をもとにした撮影)			3	番組制作実践③(リサーチ業務、ロケハン)		
4	VTRをつくってみよう①(内容決定)※役割分担			4	番組制作実践④(ロケ台本作成)		
5	VTRをつくってみよう②(台本をつくる⇒チェック)			5	番組制作実践⑤(ロケ)		要・出演協力
6	VTRをつくってみよう③(台本に沿って撮影する)	要・出演協力		6	番組制作実践⑥(オフライン編集)		要・編集協力
7	VTRをつくってみよう④(オフライン編集する)	要・編集協力		7	番組制作実践⑦(プレビュー～直し)		要・編集協力
8	VTRをつくってみよう⑤(プレビュー)	要・編集協力		8	番組制作実践⑧(本編集)		要・編集協力
9	VTRをつくってみよう⑥(本編集)	要・編集協力		9	番組制作実践⑨(NA録り、MA)		要・MA協力 (金曜相談)
10	VTRをつくってみよう⑦(MA)	要・MA協力 (金曜相談)		10	番組制作実践⑩(スタジオ台本作成)		
11	制作VTRのチェック			11	番組制作実践⑪(スタジオ台本決定稿)		
12	スタジオ収録について(台本作成)			12	番組制作総括(質疑応答など)		
13	前期復習テスト	前期試験		13	後期復習テスト		後期試験
14	スタジオ収録準備(フロアの役割、サブの仕事、カメラハなど)			14	スタジオ収録準備		
15	スタジオ収録・本番!			15	スタジオ収録・本番!		
評価方法	出席率、課題提出率、および意欲			評価方法	出席率、課題提出率、および意欲		
準備学習 時間外学習				使用教科書 教材 参考書	講師が実際に使用している放送台本など		

2021年度 授業シラバス

FC TOKYO

授業名	スタジオワーク				開講区分	前期	後期	通年
学科・専攻	総合芸能科				昼間一部			
必修選択	必修	年次	1	担当講師	高木稔			
授業形態	実習	総時間	120		講師略歴	(株)ニューテレスにて20数年間VEとして番組制作の最前線に携わる。「はねるのトビら」「ものまね紅白」等、主にCXのバラエティ番組を中心に従事してきた、それ以外にもドラマ、映画、中継等にも携わる。		
【授業の学習内容】								
スタジオカメラの技術の習得、スタジオサブシステムの理解、現場に必要な最低限の知識とスキルを必要性を感じさせながら学習することを目標とする。								
【前期:到達目標】					【後期:到達目標】			
番組制作を安全に行う為の最低限のスキルを身に付ける					番組制作を行う為の理解をより深める。			

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
1	オリエンテーリング、講師紹介 機材取り扱い基礎(機材の大切さ、身体の安全の重要性)			1	VE基礎④(カメラ調整、色温度、カメラコントロール)		
2	番組制作技術①(番組ができるまで等)			2	番組制作技術②(バラエティスタジオ技術)		
3	テレビ技術基礎①(テレビの仕組み)			3	カメラオペレート④		
4	カメラ基礎①(カメラの仕組み)			4	サブシステム②(オペレート)		
5	カメラオペレート①			5	カメラ基礎③(GoPro,POV,デジ等小型カメラ)		
6	テレビ技術基礎②(信号、タイムコード、ファイルフォーマット)			6	番組制作技術③(ドラマ、中継技術)		
7	サブシステム①(サブの役割)			7	VE基礎⑤(VTR系)		
8	カメラオペレート②			8	カメラオペレート⑤		
9	カメラ基礎②(レンズ、被写界深度、バックフォーカス、センサーサイズ等)			9	番組制作技術④(バラエティロケ技術)		
10	カメラオペレート③			10	カメラオペレート⑥		
11	VE基礎①(VEとは)			11	カメラ基礎④(特機の種類、特殊撮影)		
12	VE基礎②(VEとは)			12	カメラ基礎⑤(特機の種類、特殊撮影)		
13	VE基礎③(VEとは)			13	特別講座(秋山カメラマン)		
14	スタジオセッティング(SET~カメラチェック~カム調)			14	特別講座(秋山カメラマン)		
15	スタジオセッティング(SET~カメラチェック~カム調)			15	総括授業		
評価方法	実技、レポート、授業に対する姿勢			評価方法	実技、レポート、授業に対する姿勢		
準備学習 時間外学習	番組制作現場実習等			使用教科書 教材 参考書	TVスタジオ、サブコン、スタジオカメラ、その他適宜		

2021年度 授業シラバス

FC TOKYO

授業名	図面制作				開講区分	前期	後期	通年
学科・専攻	総合芸能科				昼間一部			
必修選択	必修	年次	1	担当講師	齊藤先生			
授業形態	実習	総時間(単位)	90		講師略歴	舞台美術・舞台監督を中心に活躍している。 2.5次元ミュージカルなども手掛けている		
【授業の学習内容】 手書きを基礎とした、図面の作成、読み取り方。パースの作成。								
【前期:到達目標】 手書きで簡単な平面図、立面図、三面図が読みとり、描けるようになること					【後期:到達目標】 手書きで小規模な道具図面、パースまで描けるようになること			

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
1	図面作成の準備(座学、縮尺、図面枠、単位、読み方など)			1	一点透視の基礎(座学、一点透視の読み方)		
2	スタジオの測量			2	平面図から一点透視の書き方		
3	製図板の作成、図面枠の作成			3	スタジオ平面図から一点透視へ		
4	スタジオ平面図の作成			4	自分の部屋の平面図作成		
5	スタジオ平面図の作成			5	自分の部屋の一点透視図作成		
6	スタジオ立面図作成準備、測量			6	自分の部屋の一点透視図作成		
7	スタジオ立面図作成			7	自分の部屋の一点透視図作成(着色)		
8	スタジオ立面図作成			8	自分の部屋の一点透視図作成(着色)		
9	スタジオ平面図、立面図まとめ(予備)			9	デザインパースの作成基礎(モデル選び)		
10	三面図基礎(座学、道具図面の基礎)			10	読み込み、平面図、立面図の作成		
11	階段、平台、箱馬などの測量			11	オブジェ三面図の作成		
12	三面図作成			12	パースの作成		
13	三面図作成、図面一式提出①			13	ポートフォリオ、道具帳の提出		
14	三面図作成、図面一式提出②			14	ポートフォリオ、道具帳の提出		
15	まとめ			15	まとめ		
評価方法	前期試験までに作成し、完成した図面一式提出			評価方法	後期試験までにパースも含めた、図面一式提出		
準備学習 時間外学習	なるべく授業内で完結するが、図面提出までにできてなければ、提出期限までに完成を目指すので、宿題になる可能性あり			使用教科書 教材 参考書	齊藤持ち込みコピー教材あり T定規、製図用紙、製図ようペン、三角定規、コンパス、スケール、巻尺		